

## 朝鮮革命の最高指導部の役割について

デンマーク・チュチェ思想研究会会員  
ニコライ・アマンド

朝鮮革命について、朝鮮民主主義人民共和国の社会主義制度について考えるとき、誰もが社会主義を強化発展させる上で果たした領袖たちの役割について考えるようになります。それは金日成主席と金正日総書記、金正恩総書記の指導を離れて朝鮮民主主義人民共和国の社会主義制度について考えられないからです。間違いなく、誰もが朝鮮革命の領袖たちの主体的な指導方法から、その解答を求めていました。

朝鮮革命の指導哲学はまず、反日抗争で見ることができます、金日成主席は日本帝国主義占領者に反対して打倒帝国主義同盟を結成し、困難な革命闘争の中で朝鮮革命の指導哲学を定立しました。

朝鮮の実情に即して革命原理を創造的に具現する過程に、金日成主席と金日成主席の同志たちは、人的および軍事的手段を動員して日本のファシストを追い出しました。

まさに今日、われわれが朝鮮労働党と知っているその前衛部隊を、金日成主席が組織指導しました。

前衛部隊とは何か。前衛部隊は、人々を一つの大きな力量として結束して彼らの要求を実現するうえで先導的で積極的な役割を果たす集団あるいは組織です。正しい指導を受けるようになれば、前衛部隊にはすべてのことが可能になります。われわれは創建以後、朝鮮労働党が外来帝国主義者を撃滅し、自力更生の威力で社会主義建設を成果的に指導してきたことを目撃しました。朝鮮労働党は、朝鮮革命の前衛部隊であります。

前衛部隊は、革命の最高指導部の地位を占める領袖の指導を受けなければなりません。「以民為天」を座右の銘とした金日成主席のような領袖のみが、革命と建設で大衆路線を堅持することができます。

世界の人民が朝鮮民主主義人民共和国を社会主義の模範として仰ぎ、領袖たちの業績を称えていますが、一部の西側の国々は社会主義について、共和国の最高指導部について誤った宣伝を続けています。より正しい理解をもつために、帝国主義者のこうした宣伝の特性をよく知り、帝国主義列強の指導方式を分析してみることも重要であると思います。

もちろん、帝国主義列強にも指導部が存在します。しかし、それを社会主義的

指導方式とは絶対に対比できません。資本家たちは、社会主义社会の人々のように一つの団結した力量となれず、したがって彼らは、それぞれ異なる指導部の候補を前面に立てようとします。したがって、資本主義諸国の指導部は、頻繁に交替され、政府内の党も決して前衛部隊になれないのです。資本主義国家の指導者は、人民にたいする愛情や信頼がなく、警察組織と不当な法で資本主義の支配を維持しようとする巨大な官僚機関にのみ忠実であるのです。

資本主義の搾取的本性から、その国の指導部は人民の支持を受けなくなり、そうした現象を防ぐために非常に強い宣伝をおこないます。資本主義のマスメディアと教育制度、情報機関は、進歩的な社会主义社会を「悪の枢軸」につくることができます。

帝国主義者は社会主义のもとでは自由がないと言っていますが、実際においてチュチェ思想が具現した社会主义社会では、人間による人間の搾取が禁止されており、人間があらゆるもののは主人となっています。

今日、金正恩総書記の時代に、われわれは栄えあるチュチェ朝鮮の最高指導部の力を見ています。

朝鮮民主主義人民共和国は、帝国主義者の絶え間ない攻撃を防いでおり、21世紀の社会主义の強力な力量となりました。

金正恩総書記は人民のために、人民大衆の自主偉業の実現のために自分のすべてを捧げる指導者です。

朝鮮民主主義人民共和国と朝鮮革命の最高指導部は、人民のために献身しています。

偉大な指導者をいただいているがゆえに、朝鮮民主主義人民共和国は、偉大な生活力と威力を誇示しているのです。